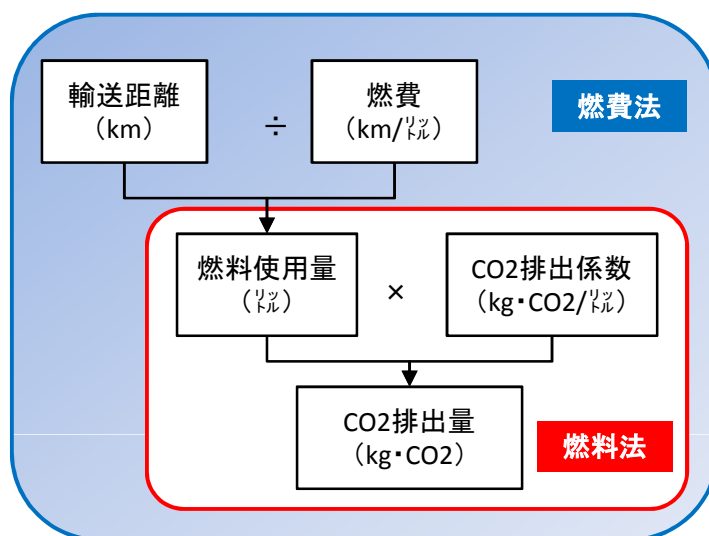


# ”CO2排出量算出の方法と情報提供“

## エネルギー使用量の算定

改正省エネ法の経済産業省告示第六十六号で定められている輸送に伴うエネルギー使用量の算定は、燃料法・燃費法・トンキロ法的方式があります。ディーゼルエンジンなどの内燃機関が消費するエネルギーの量(使用量)は、軽油などの化石燃料の使用量に比例することは明らかなことから、**燃料法**を用いてCO2排出量の管理を推進しています。



## CO2排出削減量

AZ Corporation Ltd.では、弊社が仲介する輸送トラック運行において、運行管理台帳やデジタルタコグラフ等の電子データから、運行距離(空荷/実荷)と、燃料使用量を基に、実際にお客様の貨物輸送で使った燃料使用量を求めCO2排出量を求めます。更に、輸送距離と過去の燃費から燃料使用量と削減前のCO2排出量を求めます。以上求めた差が、お客様の貨物輸送で削減できたCO2排出削減量として情報提供が可能です。